令和８年度　西箕輪中学校　学校だより

剛健質実

令和８年
10 月 19 日（月）
第６号

文責
宮原　祐史

第 59 回紅葉祭



10 月２日（金）、３日（土）に、第 59 回紅葉祭が開催されました。今年のテーマは、『革新』。生徒会スローガンでもあるこの革新には、これまで当たり前に思っていたことを見直し、より良いものへと変えていくという意味があります。このテーマのもと、紅葉祭も革新的な２日間にしたいという願いが形になったすばらしい２日間でした。

≪1 日目≫

開祭式で実行委員長の開催宣言により、第 59 回紅葉祭がスタートしました。今年の開祭式では、式中に文字を入れてステージバックが完成するという新しい試みでした。外部にお願いしたドローンで書道パフォーマンスの様子を上から撮影するなど、今年の「革新」を象徴するスタートとなりました。

昨年度から始まった「西中生の主張」では、「日本語部門」「英語部門」「サマーレポート部門」のそれぞれの代表が、自分の考えを堂々と述べていました。友だちの考えを聞いて、新たなことを知ったり、考え方が深まったりした人も多かったと思います。発表を聞いて、自分の感想を素直に伝えられる生徒も増えてきてうれしいですね。

展示見学、昼食をはさみ、１学年の有志と学年の発表がありました。クラスや学年では１年東組の大正琴や高遠宿泊体験の学習の成果を発表してくれました。１日目の最後は、生徒会企画である二次元コードを使ったミッションゲームが行われました。

≪2日目≫

２日目は吹奏楽部の発表から始まりました。「好きすぎて滅！」「新宝島」「プリンセスメドレー」などで会場を盛り上げました。

続いてステージ発表。学年・学級発表では、２・３年生の有志や学年の発表がありました。２年生は「職場体験学習」や「西駒登山」、「ソルガム」栽培についてなどをニュース形式でユーモアも交えて発表してくれました。３年生は「修学旅行」を中心に、これから行く生徒のみなさんが楽しみになるように魅力的なポイントを中心にクイズ形式で発表してくれました。有志発表では、ダンス、太鼓演奏、歌などがステージで披露されました。前日の１年生の有志発表も含めて、普段の学校では見られない新たな一面を見せてもらいました。

午後に行われた体育祭では、毎年実施している「台風の目」「大縄跳び」「障害物リレー」に加えて、誰でも楽しめる種目として「満水リレー」が行われ、全校の盛り上がりや団結は最高潮に達しました。

最後の閉祭式では、ムービーを見ながらこの２日間を振り返り、実行委員長の閉祭宣言によって幕を閉じました。まさに革新の２日間。大成功でした。

伊那支援学校との交流



10 月 16 日（金）に本校の３年生が伊那支援学校のみなさんと交流会を行いました。長く続いている西箕輪中が大切にしている交流行事の一つです。今回は西箕輪中３年生の実行委員会が中心となり、誰もが楽しめるゲームを運営してくれました。笑顔いっぱいの充実した交流会になりました。

音楽祭に向けて

紅葉祭の準備と並行して、音楽祭に向けて練習を始めていました。朝と帰りの学活の時間には校内に歌声が響いてきます。

本日 10 月 19 日（月）には、昨年に引き続き、元伊那中学校長の白鳥彰政先生を講師にお迎えし、各学級の合唱指導をしていただきます。本番まで１週間。各学級・学年とも、美しいハーモニーを響かせてくれると思います。

また、昨年度に引き続き西箕輪小学校６年生のみなさんにも合唱を披露していただきます。歌を通して小中学生がステキな時間を一緒に過ごせるといいですね。

●○●今後の主な予定●○●

10／19（月）	白鳥彰政先生による合唱指導
20（火）	計画休業
21（水）	中部連合音楽会
23（金）	漢字検定、スポ文運営委員会
24・25（土・日）	新人戦（バスケ・剣道）
27（火）	校内音楽祭
30（金）	１日総合の日、キャリアフェス
31・１（土・日）	新人戦（野球・バレー）
11／２（月）	小中連絡会、１・２年発育測定
４（水）	先輩の話を聴く会
６（金）	避難訓練③
11／７・８（土・日）	新人戦（バスケ・バド）
９・10（月・火）	期末テスト・実力テスト
12（木）	歯科検診（全校）
13（金）	授業参観、人権講演会
16（月）	教育相談（～２７日）
17（火）	縦割り討論会
19（木）	スクールカウンセラー来校
23（月）	勤労感謝の日
24（火）	立会演説会・投票
25・26（水・木）	県看護大学校実習生

●○●お知らせ●○●

○11 月 13 日（金）には授業参観と人権講演会があります。その際、玄関前の廊下に制服や運動着のリユースを展示します。ご覧ください。

○インフルエンザ等が流行ってきています。また、日中の寒暖差も大きい中、体調を崩しやすい気候にもなっています。お子さんの健康管理には十分に注意していただき、体調の悪い場合には無理をしないようにしてください。